

## 実用化、商品化、起業化状況

## (1) 実用化されたもの

No.1 製品（技術）概要：多層膜熱処理による合金皮膜作製技術
もともなった研究シーズ：熱過程によるすず-亜鉛多層膜からの高耐食性カドミウムフリー合金めっき
研究者（所属、役職）：兼松秀行（鈴鹿工業高等専門学校、助教授）
もともなったR S P活動：平成13年度育成試験
特許：有 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「Method for producing a tin-nickel alloy film」 (20020069943・平成13年5月23日)</li> <li>・ 「Method for producing a tin-nickel alloy film」 (20020046787・平成13年5月23日)</li> <li>・ 「すず-亜鉛合金膜の製造方法」 (2001-180159・平成13年6月14日)</li> <li>・ 「すず-亜鉛合金膜の製造方法」 (2001-180387・平成13年6月14日)</li> <li>・ 「すず-ニッケル合金膜の製造方法」 (2002-334812・平成14年11月19日)</li> <li>・ 「抗微生物腐食合金メッキ、及び抗微生物腐食合金メッキの製造方法」 (2003-293745・)</li> <li>・ 「Method for producing a tin-zinc alloy film」 (20030024613・平成14年5月16日)</li> <li>・ 「Method for producing a tin-zinc alloy film」 (20030026913・平成14年5月16日)</li> </ul>
参加研究機関：鈴鹿工業高等専門学校
企業：(株)ニューサンワ

No.2 商品概要：リポソームワクチン
もともなった研究シーズ： <ul style="list-style-type: none"> <li>・ リポソーム工学と遺伝子工学の融合による新規生物工学的技術の開発</li> <li>・ 効率的リポソームワクチン経口投与方法の開発による養殖魚介類疾防除方策の確立</li> </ul>
研究者（所属、役職）：宮崎照雄（三重大学生物資源学部、教授）、吉村哲郎（三重大学工学部、教授）
もともなったR S P活動：平成13年度育成試験
特許：有 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「水棲動物に対する有用物質含有リポソームの作製法と投与方法」 (2002-115737・平成14年4月18日)</li> <li>・ 「生理活性物質の投与方法、生理活性物質含有乳化液、及び生理活性物質含有乳化液の製造方法」 (2003-354482・平成15年10月15日)</li> <li>・ 「リポソームワクチンの作製法」 (2005-049867・平成17年3月2日)</li> </ul>
参加研究機関：三重大学
企業：

No.3 製品（技術）概要：根粒菌を保持させた多孔質素材
もともなった研究シーズ：多孔質素材をマイクロハビタットとした農業微生物資材の開発
研究者（所属、役職）：妹尾啓史（三重大学生物資源学部、助教授）
もともなったR S P活動：平成13年度育成試験
特許：有 「根粒菌の接種資材」（2001-368097・平成13年12月3日）
参加研究機関：三重大学
企業：(株)杉山コンテック

No.4 製品（技術）概要：ポリアミン着果促進剤
もともなった研究シーズ：不良環境下における作物の着果促進剤としてのポリアミンの利用開発
研究者（所属、役職）：橘昌司（三重大学生物資源学部、教授）
もともなったR S P活動：平成13年度育成試験
特許：有 ・ 「環境ストレス抵抗性を改良した植物及びその作出方法」（2002-351750・平成14年12月3日） ・ 「着果促進剤」（2003-124741・平成15年4月30日）
参加研究機関：三重大学
企業：

No.5 製品（技術）概要：エクストルーダ・ペレット飼料
もともなった研究シーズ：食料廃棄物資源を利用した畜産飼料の開発
研究者（所属、役職）：後藤正和（三重大学生物資源学部、教授）
もともなったR S P活動：平成13年度育成試験
特許：有 「サイレージ添加剤およびこれを用いてなるサイレージの製造法」（2003-005750・平成15年1月14日）
参加研究機関：三重大学
企業：(株)地主共和商会

No.6 製品（技術）概要：サイプレス材抽出物を日本産木材に減圧浸漬した木材
もともなった研究シーズ：オーストラリア産サイプレス材抽出物の高度利用に関する研究
研究者（所属、役職）：光永徹（三重大学生物資源学部、助教授）
もともなったR S P活動：平成13年度育成試験
特許：無
参加研究機関：三重大学
企業：(株)小山商店

No.7 製品（技術）概要：大型藻類の光合成量を測定する機械
--------------------------------

もともなった研究シーズ：アマモ場造成技術に関する基礎研究
研究者（所属、役職）：前川行幸（三重大学生物資源学部、教授）
もともなったR S P活動：平成14年度育成試験
特許：無
参加研究機関：三重大学
企業：

No.8 製品（技術）概要：黒ニンニクを使った粉末化カプセル
もともなった研究シーズ：生活習慣病の予防加工食品製造
研究者（所属、役職）：田口寛（三重大学生物資源学部、教授）
もともなったR S P活動：平成14年度育成試験
特許：無
参加研究機関：三重大学
企業：㈱三健総合研究所

No.9 製品（技術）概要：黒ニンニクを使った添加物
もともなった研究シーズ：生活習慣病の予防加工食品製造
研究者（所属、役職）：田口寛（三重大学生物資源学部、教授）
もともなったR S P活動：平成14年度育成試験
特許：無
参加研究機関：三重大学
企業：㈱三健総合研究所

No.10 製品（技術）概要：エゾウコギエキスを錠剤化したもの
もともなった研究シーズ：有用生薬を用いたテーラーメイド機能性食品の開発
研究者（所属、役職）：藤川隆彦（三重大学医学部、講師）
もともなったR S P活動：平成15年育成試験
特許：有 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「エゾウコギを用いた予防薬、並びにその製造方法」（2004-013814・平成16年1月22日）</li> <li>・ 「DNAチップを用いた疾患関連遺伝子の抽出方法等」（2004-041882・平成16年2月18日）</li> <li>・ 「DNAチップを用いた疾患関連遺伝子の抽出方法等」（PCT/JP2005/2321・平成17年2月16日）</li> </ul>
参加研究機関：三重大学
企業：㈱HID、JA（販売先）

No.11 製品（技術）概要：エゾウコギエキスのふりかけ
もともなった研究シーズ：有用生薬を用いたテーラーメイド機能性食品の開発
研究者（所属、役職）：藤川隆彦（三重大学医学部、講師）
もともなったR S P活動：平成15年育成試験

特許：有 ・ 「エゾウコギを用いた予防薬、並びにその製造方法」 (2004-013814・平成16年1月22日) ・ 「DNAチップを用いた疾患関連遺伝子の抽出方法等」 (2004-041882・平成16年2月18日) ・ 「DNAチップを用いた疾患関連遺伝子の抽出方法等」 (PCT/JP2005/2321・平成17年2月16日)
参加研究機関：三重大学
企業：(株)HID、東邦産業(株) (製造)、JA (販売先)

No. 12 製品 (技術) 概要：VLP を用いた経口投与ワクチン
もともなった研究シーズ：ウイルス様中空粒子 (VLP) を用いた経口ワクチン開発
研究者 (所属、役職)：保富康宏 (三重大学医学部、助教授)
もともなった R S P 活動：平成15年度育成試験
特許：無
参加研究機関：三重大学
企業：

No. 13 製品 (技術) 概要：適応変調 MIMO-SCOFDM 通信方式
もともなった研究シーズ：高速度無線LANシステム
研究者 (所属、役職)：小林英雄 (三重大学工学部、教授)
もともなった R S P 活動：平成15年度育成試験
特許：有 「OFDM通信方式における伝送路特性推定方法及び装置」 (2003-388705・平成15年11月19日)
参加研究機関：三重大学
企業：(株)KDDI研究所

No. 14 製品 (技術) 概要：小豆煮汁に含まれる血糖値上昇抑制物質 (添加物)
もともなった研究シーズ：食品工場廃棄物の有効利用
研究者 (所属、役職)：古市幸生 (三重大学生物資源学部、教授)
もともなった R S P 活動：平成15年度育成試験
特許：有 ・ 「抗腫瘍性物質」 (2001-256107・平成13年8月27日) ・ 「アポトーシス誘導性癌細胞増殖抑制剤」 (平11-375984・平成11年11月25日)
参加研究機関：三重大学
企業：井村屋製菓(株)

No. 15 製品 (技術) 概要：異方性導電フィルム基材
もともなった研究シーズ：異方性導電フィルムを用いた I C チップ実装技術の開発
研究者 (所属、役職)：江崎尚和 (鈴鹿工業高等専門学校、助教授)

もともになったR S P活動：平成15年度育成試験
特許：無
参加研究機関：鈴鹿工業高等専門学校
企業：(有)ピアテック、三重電子(株)、(株)旭鍍金

No. 16 商品概要：木粉を原料としたバインダーレス成型体（小物入れ、写真立て）
もともになった研究シーズ：木質廃材資源を活用したバインダーレス成型体の製造方法の開発
研究者（所属、役職）：岸久雄（三重県科学技術振興センター林業研究部 主幹研究員）
もともになったR S P活動：平成15年度育成試験
特許：有 ・「木由来の粉体からなる高密度成型体の製造方法およびそれを利用した高密度炭化物の製造方法」（2004-73486・平成16年3月15日）
参加研究機関：三重県科学技術振興センター
企業：(有)レイガイアジャパン

No. 17 製品（技術）概要：非小細胞肺癌検出用の抗 MTAP 抗体
もともになった研究シーズ：核酸代謝酵素欠損症の診断と酵素欠損を標的とする選択的癌化学療法の開発
研究者（所属、役職）：登勉（三重大学医学部、教授）
もともになったR S P活動：平成16年度育成試験
特許：無
参加研究機関：三重大学
企業：協和メディクス(株)

No. 18 製品（技術）概要：腰椎不安定性測定器
もともになった研究シーズ：腰椎不安定性測定器の開発 - 商品化に向けて-
研究者（所属、役職）：笠井裕一（三重大学医学部、講師）
もともになったR S P活動：平成16年度育成試験
特許：有 ・「脊椎不安定性測定具」（2005-074156・平成17年3月16日）
参加研究機関：三重大学
企業：キスコDIR(株)

No. 19 製品（技術）概要：電気分解に用いるカーボンナノチューブを支持体とする電極およびフィルター
もともになった研究シーズ：水質浄化用の電気分解電極材料の研究開発
研究者（所属、役職）：小海文夫（三重大学工学部）
もともになったR S P活動：平成16年度育成試験

特許：有 ・ 「酸化チタン薄膜の製造方法」 (2004-221770・) ・ 「電気分解用電極およびその製造方法」 (2005-261662・)
参加研究機関：三重大学
企業：富士電機リテイルシステムズ(株)

No. 20 製品 (技術) 概要：有機-無機ナノハイブリッド材料
もともなった研究シーズ：有機-無機ナノハイブリッド材料の電気物性による耐熱性評価と複合化による機能化
研究者 (所属、役職)：中村修平 (三重大学工学部、教授)
もともなった R S P 活動：平成16年度育成試験
特許：有 ・ 「熱伝導弾性材料」 (2004-181105・平成16年6月18日) ・ 「耐熱性弾性材料」 (2004-16191・平成16年1月23日) ・ 「耐熱性熱伝導性弾性体及びその製造方法」 (2005-209955・)
参加研究機関：三重大学
企業：鈴鹿富士ゼロックス(株)

No. 21 製品 (技術) 概要：キチン結合能を持つ脂溶性ペプチド
もともなった研究シーズ：アマエビ表皮に存在するキチン結合能を持つ脂溶性タンパク質
研究者 (所属、役職)：今井邦雄 (三重大学生物資源学部、教授)
もともなった R S P 活動：平成16年度育成試験
特許：無
参加研究機関：三重大学
企業：

No. 22 製品 (技術) 概要：ナノオートマイクロインジェクション装置専用プレート
もともなった研究シーズ：ナノオートマイクロインジェクション装置の開発
研究者 (所属、役職)：田丸浩 (三重大学生物資源学部、助教授)
もともなった R S P 活動：平成16年度育成試験
特許：無、実用新案：有 「電荷を有する微小球体の保持器具」 (平成17年6月29日)
参加研究機関：三重大学
企業：(株)東海工業所

No. 23 製品 (技術) 概要：ライフサイクルアセスメント (L C A) 手法「LCA-NETS」
もともなった研究シーズ：環境調和とコストを両立する製品設計エキスパートシステム
研究者 (所属、役職)：丸山直樹 (三重大学工学部、助教授)
もともなった R S P 活動：平成17年度育成試験
特許：有 「環境負荷評価方法、その装置およびその方法をコンピュータに実行させるプログラムを

記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体」(2000-85399・平成12年3月24日)
参加研究機関：三重大学
企業：

No. 24 製品(技術)概要：在来構法木造住宅の耐震補強工法
もともなった研究シーズ：在来構法木造住宅の耐震補強工法の開発研究
研究者(所属、役職)：川口淳(三重大学工学部、助教授)
もともなったRSP活動：平成17年度育成試験
特許：無
参加研究機関：三重大学
企業：(株)シルバーウッド、(株)飯島建築事務所

No. 25 製品(技術)概要：環状糖鎖単体の化学合成物質(3A-デオキシ-3A-[4-[[3A-デオキシ-(2AS,3AS)-シクロデキストリン-3A-イル]アミノ]-1,4-ジオキシペンチル]アミノ-(2AS,3AS)-シクロデキストリン)
もともなった研究シーズ：新規糖鎖を用いた薬物移動システムの開発
研究者(所属、役職)：寺西克倫(三重大学生物資源学部、助教授)
もともなったRSP活動：平成17年度育成試験
特許：有 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「新規シクロデキストリン化合物」(2005-296213・平成17年10月11日)</li> <li>・「シクロデキストリン誘導体の単離精製方法」(2005-318043・平成17年11月1日)</li> </ul>
参加研究機関：三重大学
企業：東京化成工業株式会社

No. 26 製品(技術)概要：環状糖鎖単体の化学合成物質(3A-アミノ-3A-デオキシ-ガンマ-シクロデキストリン)
もともなった研究シーズ：新規糖鎖を用いた薬物移動システムの開発
研究者(所属、役職)：寺西克倫(三重大学生物資源学部、助教授)
もともなったRSP活動：平成17年度育成試験
特許：有 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「新規シクロデキストリン化合物」(2005-296213・平成17年10月11日)</li> <li>・「シクロデキストリン誘導体の単離精製方法」(2005-318043・平成17年11月1日)</li> </ul>
参加研究機関：三重大学
企業：東京化成工業株式会社

No. 27 製品(技術)概要：酵母サッカロミセス・セビシエと酵母ヒキア・アマラ混合培養法を用いた清酒
もともなった研究シーズ：酵母サッカロミセス・セビシエと酵母ヒキア・アマラの異種間混合培養法を用いたアルコール飲料の製造
研究者(所属、役職)：栗田修(三重県科学技術振興センター工業研究部 主幹研究員)
もともなったRSP活動：平成17年度育成試験

特許：有 「サッカロミセス・セビ`シェ及びビ`キア・アマアを用いたアルコール飲料の製造」（特願2005-12185、2005年1月20日）
参加研究機関：三重県科学技術振興センター
企業：

No. 28 製品（技術）概要：酵母サッカロミセス・セビ`シェと酵母ビ`キア・アマア混合培養法を用いたワイン
もともなった研究シーズ：
研究者（所属、役職）：栗田修（三重県科学技術振興センター工業研究部 主幹研究員）
もともなったR S P活動：平成17年度育成試験
特許：有 「サッカロミセス・セビ`シェ及びビ`キア・アマアを用いたアルコール飲料の製造」（特願2005-12185、2005年1月20日）
参加研究機関：三重県科学技術振興センター
企業：

No. 29 製品（技術）概要：ゴマリグナン配糖体を用いた発現時間制御可能な抗酸化物質
もともなった研究シーズ：ゴマリグナン配糖体による生体内での発現時間制御可能な抗酸化物質の開発
研究者（所属、役職）：勝崎裕隆（三重大学生物資源学部、助教授）
もともなったR S P活動：平成17年度育成試験
特許：有 「ノレジノール配糖体、これを含む胡麻抽出物及びこれらの分離方法並びにこれらを用いる脂質の酸化防止方法」（特許出願平4- 28936、1992年10月1日）
参加研究機関：三重大学
企業：

(2) 商品化されたもの

No. 1 商品名：BLODY7
商品概要：血流速度などの血液の流動性を測定するディスプレイ・チャンバー測定チップ
もともなった研究シーズ： 1) 血液流動性測定装置の開発と血流改善薬剤の探索研究 2) Protein S (PS) の作用機構の解明とPS 受容体の単離・同定 3) 血栓性疾患の発症にかかわるゲノム異常、ゲノム多型の検索 4) 血管新生に関与するプロテアーゼとその制御調節因子に関する基礎的研究
研究者（所属、役職）：鈴木宏治（三重大学医学部、教授）
もともなったR S P活動：平成14年度育成試験
特許：無
参加研究機関：三重大学



企業：(株)エムシー研究所
販売実績（販売個数、売上金額等）：下記「エムシーファンHR300」と併せて2億9000万円（平成16年度4月—17年3月）

No.2 商品名：エムシーファンHR300
商品概要：血流速度などの血液の流動性を測定する装置
もとになった研究シーズ： 1) 血液流動性測定装置の開発と血流改善薬剤の探索研究 2) Protein S (PS)の作用機構の解明とPS受容体の単離・同定 3) 血栓性疾患の発症にかかわるゲノム異常、ゲノム多型の検索 4) 血管新生に関与するプロテアーゼとその制御調節因子に関する基礎的研究
研究者（所属、役職）：鈴木宏治（三重大学医学部、教授）
もとになったR S P活動：平成14年度育成試験
特許：無
参加研究機関：三重大学
企業：(株)エムシー研究所
販売実績（販売個数、売上金額等）：上記「BLODY7」と併せて2億9000万円（平成16年度4月—17年3月）

No.3 商品名：ドデシルベンゼンスルホン酸（重合禁止剤）
商品概要：スチレンの熱ラジカル重合に対する重合禁止剤
もとになった研究シーズ：汎用モノマーに対する新規重合禁止剤の開発
研究者（所属、役職）：富岡秀雄（三重大学工学部、教授）
もとになったR S P活動：平成14年度育成試験
特許：有 ・ 「芳香族ビニル化合物の重合抑制方法」（2002-103895・平成14年4月5日） ・ 「芳香族ビニル化合物の重合抑制剤および重合抑制方法」（2003-56026・平成15年3月3日） ・ 「芳香族ビニル化合物の重合抑制剤組成物」（2003-95714・平成15年3月31日） ・ 「芳香族ビニル化合物の重合抑制方法」（2003-98152・平成15年4月1日）
参加研究機関：三重大学
企業：伯東(株)
販売実績（販売個数、売上金額等）：伯東(株)が開示せず

No.4 商品名：ClinicNet Nurse Scheduler
商品概要：看護師勤務表作成支援ツール
もとになった研究シーズ：看護師スケジュールにおける制約条件を取り入れたコーディング方法に関する一考察
研究者（所属、役職）：鶴岡信治（三重大学工学部、教授）
もとになったR S P活動：平成14年度育成試験
特許：無

参加研究機関：三重大学
企業：(株)医用工学研究所
販売実績（販売個数、売上金額等）：

No.5 商品名：Zostera Mat
商品概要：アマモ造成基盤
もともなった研究シーズ：
研究者（所属、役職）：前川行幸（三重大学生物資源学部、教授）
もともなったR S P活動：平成14年度育成試験
特許：有 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「アマモ育苗用炭素繊維シート、及びアマモ場の育成方法」（2002-239109・平成14年8月20日）</li> <li>・ 「水中種子植物の造成基盤及びその敷設方法」（2002-326303・平成14年11月11日）</li> <li>・ 「海藻類の人工増殖具及び人工増殖法」（2002-326089・平成14年10月4日）</li> </ul>
参加研究機関：三重大学
企業：ベニートヤマ(株)
販売実績（販売個数、売上金額等）：年間売り上げ200万円程度

No.6 商品名：活力十倍黒ニンニク
商品概要：抗酸化力が生の10倍以上あるニンニク
もともなった研究シーズ：生活習慣病の予防加工食品製造
研究者（所属、役職）：田口寛（三重大学生物資源学部、教授）
もともなったR S P活動：平成14年度試験
特許：無
参加研究機関：三重大学
企業：(株)三健総合研究所
販売実績（販売個数、売上金額等）：総売上8590万円

No.7 商品名：
商品概要：シャクヤクの抗菌性物質を布地に定着させた肌着
もともなった研究シーズ：花き・花木中に含まれる生理活性物質の探索
研究者（所属、役職）：生貝初（鈴鹿工業高等専門学校、教授）
もともなったR S P活動：平成14年度育成試験
特許：有 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「抗菌性抽出物及びその製造方法並びに抗菌剤組成物」（2002-35149・平成14年2月13日）</li> <li>・ 「抗菌性抽出物及びその製造方法並びに抗菌剤組成物」（2002-123080・平成14年4月24日）</li> <li>・ 「抗菌性組成物及びそれを含有する抗菌剤並びにガロイルグルコースの抽出方法」（2005-274624・平成17年9月21日）</li> </ul>
参加研究機関：鈴鹿工業高等専門学校

企業：スズラン繊維加工(株)
販売実績（販売個数、売上金額等）：

No.8 商品名：
商品概要：シャクヤクの抗菌性物質を布地に定着させた学生服
もともなった研究シーズ：花き・花木中に含まれる生理活性物質の探索
研究者（所属、役職）：生貝初（鈴鹿工業高等専門学校、教授）
もともなったR S P活動：平成14年度育成試験
特許：有 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「抗菌性抽出物及びその製造方法並びに抗菌剤組成物」（2002-35149・平成14年2月13日）</li> <li>・ 「抗菌性抽出物及びその製造方法並びに抗菌剤組成物」（2002-123080・平成14年4月24日）</li> <li>・ 「抗菌性組成物及びそれを含有する抗菌剤並びにガロイルグルコースの抽出方法」（2005-274624・平成17年9月21日）</li> </ul>
参加研究機関：鈴鹿工業高等専門学校
企業：東海オールセット(株)
販売実績（販売個数、売上金額等）：

No.9 商品名：VASH
商品概要：エゾウコギを原料にした栄養補助食品
もともなった研究シーズ：有用生薬を用いたテーラーメイド機能性食品の開発
研究者（所属、役職）：藤川隆彦（三重大学医学部、講師）
もともなったR S P活動：平成15年育成試験
特許：有 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「エゾウコギを用いた予防薬、並びにその製造方法」（2004-013814・平成16年1月22日）</li> <li>・ 「DNAチップを用いた疾患関連遺伝子の抽出方法等」（2004-041882・平成16年2月18日）</li> <li>・ 「DNAチップを用いた疾患関連遺伝子の抽出方法等」（PCT/JP2005/2321・平成17年2月16日）</li> </ul>
参加研究機関：三重大学
企業：(株)HID、ヤクハン製薬(株)
販売実績（販売個数、売上金額等）：700個程度、売上700万円

No.10 商品名：シゴカ
商品概要：液性の国産エゾウコギエキス
もともなった研究シーズ：有用生薬を用いたテーラーメイド機能性食品の開発
研究者（所属、役職）：藤川隆彦（三重大学医学部、講師）
もともなったR S P活動：平成15年育成試験

特許：有 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「エゾウコギを用いた予防薬、並びにその製造方法」 (2004-013814・平成16年1月22日)</li> <li>・ 「DNAチップを用いた疾患関連遺伝子の抽出方法等」 (2004-041882・平成16年2月18日)</li> <li>・ 「DNAチップを用いた疾患関連遺伝子の抽出方法等」 (PCT/JP2005/2321・平成17年2月16日)</li> </ul>
参加研究機関：三重大学
企業：(株)HID、ヤクハン製薬(株)、ウエルネス
販売実績 (販売個数、売上金額等)：売上950万円

No. 11 商品名：Red-CLA
商品概要：スーパーオキシドアニオンの発光 (赤色) 分析剤
もともなった研究シーズ：分析用開発光試薬の開発
研究者 (所属、役職)：寺西克倫 (三重大学生物資源学部、助教授)
もともなったR S P活動：平成15年度育成試験
特許：有 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「スーパーオキシドアニオン分析用試薬とスーパーオキシドアニオン分析方法」 (2001-259574・)</li> <li>・ 「REAGENT FOR ANALYSIS FOR SUPEROXIDE ANION」 (PCT/JP2003/001617・2003年2月17日)</li> <li>・ 「新規シクロデキストリン誘導体とその製造方法」 (2002-22255・平成14年1月30日)</li> <li>・ 「新規スルホニルスクロース誘導体とその製造方法」 (2002-281840・平成14年9月26日)</li> <li>・ 「新規化学発光試薬」 (2004-338145・平成16年10月26日)</li> <li>・ 「化学発光物質」 (2005-293468・平成17年10月6日)</li> </ul>
参加研究機関：三重大学
企業：東京化成工業株式会社
販売実績 (販売個数、売上金額等)：企業が開示せず

No. 12 商品名：Green Chemiluminescent CD
商品概要：スーパーオキシドアニオンの発光 (緑色) 分析剤
もともなった研究シーズ：分析用開発光試薬の開発
研究者 (所属、役職)：寺西克倫 (三重大学生物資源学部、助教授)
もともなったR S P活動：平成15年度育成試験
特許：有 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「スーパーオキシドアニオン分析用試薬とスーパーオキシドアニオン分析方法」 (2001-259574・)</li> <li>・ 「REAGENT FOR ANALYSIS FOR SUPEROXIDE ANION」 (PCT/JP2003/001617・2003年2月17日)</li> <li>・ 「新規シクロデキストリン誘導体とその製造方法」 (2002-22255・平成14年1月30日)</li> <li>・ 「新規スルホニルスクロース誘導体とその製造方法」 (2002-281840・平成14年9月26日)</li> </ul>

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「新規化学発光試薬」 (2004-338145・平成16年10月26日)</li> <li>・ 「化学発光物質」 (2005-293468・平成17年10月6日)</li> </ul>
参加研究機関：三重大学
企業：和光純薬工業(株)
販売実績（販売個数、売上金額等）：企業が開示せず

No. 13 商品名：
商品概要：エラスチンをコーティングした細胞培養用シャーレ
もともなった研究シーズ：再生医療用エラスチンマトリックス材料の開発
研究者（所属、役職）：宮本啓一（三重大学工学部、助教授）
もともなったR S P活動：平成15年度育成試験
特許：有 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「マット及びそれを用いた医療品」 (2003-204022・平成15年7月30日)</li> <li>・ 「血管内留置型人工血管」 (2003-291799・平成15年8月11日)</li> </ul>
参加研究機関：三重大学
企業：有限会社細胞外基質研究所
販売実績（販売個数、売上金額等）：70個程度、70万円程度

No. 14 商品名：Mono-2-O-(p-toluenesulfonyl)- $\beta$ -cyclodextrin
商品概要：環状糖鎖単体の化学合成物質
もともなった研究シーズ：新規糖鎖を用いた薬物移動システムの開発
研究者（所属、役職）：寺西克倫（三重大学生物資源学部、助教授）
もともなったR S P活動：平成17年度育成試験
特許：有 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「新規シクロデキストリン化合物」 (2005-296213・平成17年10月11日)</li> <li>・ 「シクロデキストリン誘導体の単離精製方法」 (2005-318043・平成17年11月1日)</li> </ul>
参加研究機関：三重大学
企業：東京化成工業株式会社
販売実績（販売個数、売上金額等）：企業が開示せず

No. 15 商品名：3A-Amino-3A-deoxy-(2AS,3AS)- $\beta$ -cyclodextrin
商品概要：環状糖鎖単体の化学合成物質
もともなった研究シーズ：新規糖鎖を用いた薬物移動システムの開発
研究者（所属、役職）：寺西克倫（三重大学生物資源学部、助教授）
もともなったR S P活動：平成17年度育成試験
特許：有 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「新規シクロデキストリン化合物」 (2005-296213・平成17年10月11日)</li> <li>・ 「シクロデキストリン誘導体の単離精製方法」 (2005-318043・平成17年11月1日)</li> </ul>

参加研究機関：三重大学
企業：東京化成工業株式会社
販売実績（販売個数、売上金額等）：企業が開示せず

(3) 起業化されたもの（ベンチャー企業等）  
 実際に会社設立まで至っているものを記載すること。

企業名：株式会社 医用工学研究所
企業概要： <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 病院情報分析システムの研究・開発・販売</li> <li>・ 各種医療・福祉支援システムの研究・開発</li> <li>・ 病院内物流システムの研究・開発</li> </ul> （育成試験で開発した自動勤務作成システムを改良して販売）
もともなった研究シーズ：看護師スケジュールにおける制約条件を取り入れたコーディング方法に関する一考察
研究者（所属、役職）：鶴岡信治（三重大学工学部、教授）
もともなったR S P活動：平成14年度育成試験
特許：無
参加研究機関：三重大学
販売実績（販売個数、売上金額等）：企業が開示せず

企業名：株式会社HID
企業概要： <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 研究成果から得られたエビデンスをベースに既に機能性食品を開発し、健康食品販売会社へ供給する。</li> <li>・ 製薬会社及び健康食品製造会社から研究の受託</li> </ul>
もともなった研究シーズ：有用生薬を用いたテーラーメイド機能性食品の開発
研究者（所属、役職）：藤川隆彦（三重大学医学部、講師）
もともなったR S P活動：平成15年度育成試験
特許：有 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「エゾウコギを用いた予防薬、並びにその製造方法」（2004-013814・平成16年1月22日）</li> <li>・ 「DNAチップを用いた疾患関連遺伝子の抽出方法等」（2004-041882・平成16年2月18日）</li> <li>・ 「DNAチップを用いた疾患関連遺伝子の抽出方法等」（PCT/JP2005/2321・平成17年2月16日）</li> </ul>
参加研究機関：三重大学、筑波大学（体育科学系 征矢英昭助教授）
販売実績（販売個数、売上金額等）： <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「VASH」700個程度、売上700万円</li> <li>・ 「シゴカ」売上950万円</li> <li>・ 製薬会社の医薬品開発及び食品会社の健康食品開発（受託研究）：1020万円</li> </ul>

企業名：有限会社細胞外基質研究所
------------------

企業概要：研究者の研究シーズから発明された素材（エラスチン、エラスチンをコーディングしたシャーレ等）の生産・販売を行う
もともなった研究シーズ：再生医療用エラスチンマトリックス材料の開発
研究者（所属、役職）：宮本啓一（三重大学工学部、助教授）
もともなったR S P活動：平成15年度育成試験
特許：有 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「マット及びそれを用いた医療品」（2003-204022・平成15年7月30日）</li> <li>・ 「血管内留置型人工血管」（2003-291799・平成15年8月11日）</li> </ul>
参加研究機関：三重大学
販売実績（販売個数、売上金額等）：70個程度、70万円程度

企業名：㈱リポソーム工学研究所
企業概要：・リポソーム製造装置開発・販売 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ リポソームを使った自己免疫疾患（バゼド病等）の診断薬開発・販売</li> <li>・ リポソームを使ったドラッグデリバリーシステムの薬開発・販売</li> </ul>
もともなった研究シーズ：リポソーム工学と遺伝子工学の融合による新規生物工学的技術の開発
研究者（所属、役職）：吉村哲郎（三重大学工学部、教授）
もともなったR S P活動：平成13年度育成試験
特許：有 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「水棲動物に対する有用物質含有リポソームの作製法と投与方法」（2002-115737・平成14年4月18日）</li> <li>・ 「生理活性物質の投与方法、生理活性物質含有乳化液、及び生理活性物質含有乳化液の製造方法」（2003-354482・平成15年10月15日）</li> <li>・ 「リポソームワクチンの作製法」（2005-049867・平成17年3月2日）</li> </ul>
参加研究機関：三重大学、アナビーエスエス(有)、㈱丸菱バイオエンジ、橋本電子工業㈱、㈱医学生物学研究所他
販売実績（販売個数、売上金額等）：ここ2～3年間は研究開発に専念